学校番号	3035

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	現代の国語（大修館書店）						
副教材等	現代評論キーワード講義（三省堂）、改訂版大学入試の核心漢字と語彙 3750（尚文出版）、基礎現代文１＋（尚文出版）、最新国語便覧（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

①まず作品を読んで楽しみましょう。自分の中の好奇心を育てましょう。
②作品を読みながら、我々が生きる現代社会の抱えるさまざまな問題、また自分が抱える問題をより良い方向へ進めていくのに重要な視点は何か、を考えましょう。
③筆者、級友、教員などの他者の考え、自分とは異なる考えに耳を傾けましょう。
④①～③を通して自分の考えを整理し、文章にしたり、他者に伝えたりする練習を重ねていきましょう。
　板書を書き写すだけではなく、気づいたことや授業のポイント等をワークシートに書きましょう。
⑤①～④を通して、自らの内面を豊かに耕し、生きていく糧の一つを手にしてほしいと考えています

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
　実社会における文章を論理的に読むために必要な国語の知識や技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
　文章を批判的に読む力、あるいは深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会とつながろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会における文章を論理的に読むために必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、批判的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会とつながったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期中間考査	「読む」と「書く」 ［教材］ 書けない日々 （若松英輔）	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：文章の論理展開や表現から筆者の主張を理解し、適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	社会と文化 ［教材］ コミュニケーション能力とは何か （内田樹）	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：二つの文章において筆者が論じている内容を読み解き、要点を理解し、適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	社会と文化 ［教材］ 水の東西 （山崎正和）	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[話／聞]：目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討している。 c：筆者の意見を踏まえた事例について考察し、適切に説明しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	問題を提起する ［教材］ 感情暴走社会の由来 （山極寿一）	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：テーマについて積極的に自分の考えを深め、筆者の文章を参考にしながら、適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	新しい視点 ［教材］ ポスト・プライバシー （阪本俊夫）	a：推論の仕方を理解し使っている。 b[話／聞]：目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討している。 c：筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を考察し、説明しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	対比する ［教材］ デジタルメディア時代の複製 （武村政春）	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：テーマについて積極的に自分の考えを深め、筆者の文章を参考にしながら、適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	新しい視点 ［教材］ 政治的思考 （杉田敦）	a：語句や語彙の構造や特色、用法などを理解し、文章の中で使うことを通して語彙を豊かにしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

		b:[読]:文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c:筆者の意見や参考資料をもとに実社会の問題について積極的に考察し、適切に説明しようとしている。			
前期期末考査	賛否を述べる ［教材］ 命は誰のものなのか （柳澤圭子）	a:主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[話／聞]:自分の考えが的確に伝わるよう、自分の考えを明確にするとともに、話の構成を工夫している。 c:テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、考えたことを発表しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	ことばの働き ［教材］ ものとことば （鈴木孝夫）	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[書]:読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c:筆者の意見を踏まえた具体的事例を分析し、自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	言語技術の実践 ［教材］ レポート	a:情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b[書]:目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にまとめている。 c:調査内容の整理とともに課題を検討し、レポートの形式に沿って自分の意見を明確に示そうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
後期中間考査	環境と科学 ［教材］ 動物園というメディア （山本茂行）	a:実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、表現を工夫している。 c:テーマに関連する書籍を進んで読み。考えたことを発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	具体例を示す ［教材］ 動的平衡の回復 （福岡伸一）	a:個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[書]:目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にまとめている。 c:筆者の意見に基づいて実社会における事象を積極的に考察し、適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	実用の文章 ［教材］ 課題を発見し解決策を発表する	a:情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b[話／聞]:目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c:課題資料が示す内容と身の回りの問題を積極的に関連付け適切な解決策を考えようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	解釈を述べる		ワークシート	ワークシート	ワークシート

	［教材］ 事実なのか考えなのか （野矢茂樹）	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[話／聞]：自分の考えが的確に伝わるよう、考えを明確にするとともに、話の構成を工夫している。 c：テーマに関連する書籍を進んで読んだり、特定の言葉や概念について調べたりした上で、考えたことを発表しようとしている。	小テスト	定期考査	振り返りシート
後期期末考査	認識の枠組み ［教材］ 白 （原研哉）	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	人間と時間 ［教材］ 時間と自由の関係について （内山節）	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b：[書]目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にまとめている。 c：同じテーマの文章を積極的に読み解き、自分の考えを発表しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	言語技術の実践 ［教材］ ディベート・討議	a：推論の仕方を理解し使っている。 b[話／聞]：論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的に応じて、結論の出し方を工夫している。 c： ディベートにおける論理の一貫性について進んで検討しようとしている。また、ディベートを踏まえて、自分の考え方について振り返り、積極的に話し合おうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	意見を述べる ［教材］ 無痛化する社会のゆくえ （森岡正博）	a：引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：異なる文章と積極的に読み比べることで、各々の筆者の意見を理解し、適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※　単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※　年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　25　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　15　）時間